

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和5年8月24日

事業者名: 下石陶磁器工業協同組合

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
				指標	目標
環境	窯業界においても高齢化が進展しており、組合員が所有する製陶工場や焼成炉について廃墟等としないため、他業種も含め再利用、或いは、事業承継者の発掘を行う会議を開催している。	①住み続けられるまちづくりを,②つくる責任	令和5年度は、専門家を招いた会議を3回行った。	指標	製陶工場等の再利用数・後継者発掘数
				目標	毎年、1件以上の再利用、或いは、後継者を探し出す。
社会	陶磁器製品の製造過程において、窯で焼成する棚板が劣化や破損で使用できなくなる。これを組合と地元の小学校とが共同して回収し、再利用のため処理業者に引き取ってもらう。	①住み続けられるまちづくりを,②つくる責任	毎年実施しており、令和4年度は約700kgを回収。	指標	「棚板回収」
				目標	毎年継続して実施しており、今後も500~700kg程度の回収を目標。
経済	消費者が継続して使用していける高品質の商品開発を目指し、企画開発委員会を設置して提案及び指導を組合員に対し行っている。	⑨産業と技術革新の基盤をつくろう,⑩つくる責任	令和4年度は2回の委員会を開催した。令和5年度は今までに2回の委員会を開催した。委員会では、他業種での取り組みを視察研修することとした。	指標	他産地、他業種視察研修
				目標	令和5年度末までに他産地等を視察し研修成果をまとめる。
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> ・重点項目について事務局員で共有している。 ・各項目について担当者を定め定期的に報告を受けている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				